

「敬老の日」を祝して

「楽食」からのお知らせです。

9月18日(火)、「楽食」は、美奈宜の杜に籍をおかれる方で、9月末で75歳以上の方を対象に「お赤飯」をお届けします(無料です)。

そこでお願いです。何らかの都合で、お赤飯を辞退される方。

例えば、当日留守をされる方。

対象となる家族の方が、病院・施設に入所されている方。

以上の方は、今すぐに、その旨を受付(21-1600)に連絡して下さい。

尚、昼食時(=お赤飯お届けする時刻)に留守される方は、その旨をお知らせいただければ、センター受付にお赤飯を預けておきます。受付でお受け取り下さい。

「ボランティア楽食」の方々の、心尽くしのお赤飯です。無駄にしたいくありませんので、連絡をよろしく願います。

日頃からの備えが大切です！

西日本豪雨(平成30年7月豪雨)発生から二ヶ月、今度は北海道で震度7の大地震発生です。道内電力需要の凡そ半分を賄っていた「苫東厚真火力発電所」の緊急停止が引き金となって、道内全域の大規模停電(=ブラックアウト)が起きました。

台風21号による関西国際空港の水没といい、北海道全域の停電といい、これまで私たちが経験したことのない、将に前代未聞の大災害です。

「何事が起きてもおかしくない」ということが、実感として迫ってきます。私たちが日頃から個人で備えることが出来ることは、たかが知れています。しかし、だからこそ、「出来ることを実行しておく」ことが大切ではないでしょうか。

- * 非常時の持ち出し品の準備
- * 1週間分の食料の確保
- * 断水に備えて浴槽に水を張っておく

また、たとえ避難情報が出ていなくても、危険を感じたら、一刻も早く、自主的に避難することが大切です。

「避難準備・高齢者等避難開始」は、避難に時間を要する高齢者や障害者の避難の目安です。

「避難勧告」は、その他の人もすみやかに避難することを勧めています。

「避難指示(緊急)」が出た時は、危険性が非常に高まっています。

「避難命令」というのはありません。

「避難するか、しないか」、これはあくまでも貴方自身が自己責任において

自主的に判断することです。

市指定避難所とは

朝倉市は災害時に備えて、甘木地区に24カ所、朝倉・杷木地区に14カ所、合わせて36カ所を「市指定避難所」として「指定」しています。

しかし、災害が発生しても、すべての避難所が開設されるわけではありません。災害の種別・規模・状況によって、その都度、何処の避難所を開設するかを市が決めています。

台風等が近づいた時、「避難所が開設されました」として私たちがよく耳にするのは「フレアス甘木・ピーポート甘木・十文字中学校・三奈木小学校・三奈木コミュニティセンター」などの名前です。

「美奈宜の杜コミュニティセンター」も市指定の避難所の一つですが、これまでのところ避難所として開設されたことは多くありません。それは、美奈宜の杜が、裏山が崩れるなどの土砂災害の危険性、或いは河川の氾濫などによる浸水の危険性が低いことによると思われる。

しかし、これから先、どのような災害が起こるかは誰にも予測出来ません。地震や火災等の発生は、他の地域と比べて決して危険性が低いわけではありません。「備えあれば憂いなし」というほど簡単なことではありませんが、日頃から、出来るだけの備えをすることを心がけましょう。

台風等が接近した時、お一人住まいの方やご高齢の方は、「怖い！心細い！」とお感じになることが多いと思います。そのような時は、なるべく早く(=明るいうちに)センターに避難することも検討して下さい。例え市指定の「避難所」として開設されていなくても、西ビルは受け入れてくれることを約束しています。但し、飲物・食料・寝具等は、他の避難所同様にご自身で持参することが原則です。

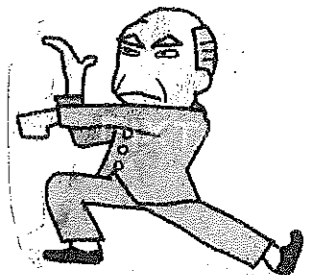
お車の無い方は、西ビル・コミ協に相談して下さい(夜間はセコム)。

「太極拳」を体験しませんか

太極拳にみる攻撃と防御の型の説明をします。24式太極拳のいずれの動作も意味があり、それを理解することにより、正しい動作を習得することができます。興味のある方は、軽装でご参加下さい。

日時： 9月24日(月)午前10時～

場所： コミュニティセンター ③文化教室



この街に来てよかった!



会報 No.190号 H30.09.11

美奈宜の杜地区

社会福祉協議会

コミュニティ協議会健康福祉部会